

令和 8 年 1 月 30 日

福島県商工会連合会が事業者の付加価値向上や販路開拓を支援するために

新たに立ち上げた「福島ふくらみ PROJECT」始動



福島県商工会連合会（本社所在地：福島県福島市、会長：渡邊武）は 2025 年に小規模事業者および中小企業の付加価値向上、販路開拓を支援するために福島美味“付加価値向上支援事業”として“福島ふくらみプロジェクト”を新たに立ち上げました。

●福島ふくらみプロジェクトとは…

ひとつひとつの事業者が持続的にふくらんでいけば、福島はもっと元気になります。本プロジェクトは、事業者への長期的な伴走支援を通じて、未来への期待を“フクラマセテいくタクラミ（企み）”のことです。プロジェクト全体をブランディングしながら小規模事業者、中小企業の付加価値向上、販路開拓を支援してまいります。プロジェクトを通して、“見つける・磨く・魅せる”のサイクルを回しながら伴走することにより、事業者が実感を伴う新たな視点や気づきを得られる中長期的なプロジェクトです。

1. 福島ふくらみツアー



【概要】

福島で“誰かの役にたってみる”をテーマに、成長意欲ある事業者と多様な専門家を結びつけ、現場のリアルな課題の共有から生まれる課題解決のヒントを足がかりに今後の事業成長、福島ブランドの磨き上げ、未来に向けた前向きな挑戦（タクラミ）を後押しするために“福島ふくらみツアー”を開催しました。

【開催日時】

■日 時：令和8年1月9日(金)～1月11日(日)

■対象企業： 1.とみおかワイナリー(双葉郡富岡町)
2.叶や豆富 大根食品(東白川郡棚倉町)
3.よしだや(石川郡石川町)
4.肉の秋元本店(白河市大信)
5.やまさ味噌こうじ店(西白河郡矢吹町)

【内容】

地域を支える事業者との対話を通じて、やりたいことや悩みを聞きながら伴走する取組。本ツアーでは、福島県内5事業者を訪問し、事業者が抱える日々の悩みや現場での課題を参加者と共有し、解決策のアイデアの発散、ディスカッションを通じて事業の方向性や課題解決のヒントを探っていくワークショップ型ツアーとして開催しました。ツアーにはデザイナー、編集者など専門家が参加し、専門的な視点から現場で感じた可能性やアイデアをその場で共有し、事業者、専門家双方が新しい視点や気づきを得られる機会となりました。

また、参加者からいただいた課題解決策や今後の事業成長を後押しするアイデアなどをまとめ公式noteに掲載しております。

【福島ふくらみプロジェクト公式note】

サイト URL：<https://note.com/fukuramipj>

2. 福島ふくらみセミナー



【背景】

少子高齢化や都市部への人口流出により、地域は大きな岐路に立たされています。地域が自ら対処しなければならない課題は多岐にわたり、それらの問題解決の手段として、デザインが注目されています。デザインには、様々な人の共感を生み、人と人とを繋ぎ合わせる力があり、デザインの領域が目に見えないものにまで広がっています。デザインの専門性を有するデザイナーと協働し、地域を活性化する取組を推進するためには、事業者とデザイン人材が相互に関心を持ち、同じ目的意識を共有しながら“地域のために”“自分たちの未来のために”行動を起こそうとするためのきっかけや場づくり、仕組みづくりが重要となります。それらを核としながら多様な人材が相互に寄り添いながら試行錯誤することで、その地域ならではの面白いものが生まれていきます。

【福島ふくらみセミナーのねらい】

本セミナーは、デザインを経営資源として活用し、現状打破と次なる事業展開の可能性を見出すことを目的としています。

- 1) 実践的な学びの提供成功事例の思考プロセスや具体的な解決策、アプローチ手法を習得し、斬新なアイデアの発想を促します。
- 2) 経営変革と地域産業の再興「事業の差別化」「イノベーション創出」「組織変革」という3つの視点から、デザインが経営にもたらす好影響を事例研究を通して学びます。
- 3) 交流と共創の促進事業者間の情報交換会を通じて、経営課題の共有や解決、新たなビジネスチャンスの創出を支援します。また、これらを通じた働き方改革への具体的な取り組みも推進します。

【開催内容】

1) ふくらみセミナーVol.1（いわき・相双地区会場）

日 時：2026年1月9日（金）14:30～16:00

場 所：双葉郡富岡町「とみおかワイナリー」

テーマ：「これってデザイナーの仕事？」

～ローカルデザイナーと一緒に取り組むコトづくり～

講師：吉野敏充デザイン事務所 代表 吉野敏充 氏

澁谷デザイン事務所 代表 澁谷和之 氏

内 容：

- (i)「何もない」と思われる場所に潜む資源や違和感（火種）を拾い上げ、その本質を丁寧に表現・発信することで、地域独自の物語と差別化を生み出す。
- (ii)意匠にとどまらず、流通・販売・人材育成まで一貫して関与し伴走型デザインによる実益を創出。地域課題の解決と経済的な事業成果を両立させる。
- (iii)地元の事業者や職人と手を取り合う協働による意識変革と連帯感を醸成し、地域全体の連携強化とマインドセットの変革を促す。

2) ふくらみセミナーVol.2（県中・県南地区会場）

日 時：2026 年 1 月 10 日（土）15:30～17:00

場 所：白河市大信「白河市大信地域市民交流センター」

テーマ：時代を乗り越える“つくり手”～35年持続するちょっと変わった工芸産地の話～

講師：タケフナイフビレッジ協同組合 専務理事／伝統工芸士 戸谷祐次 氏

内 容：個々の事業者がリスクを共有し、外部のクリエイティブな視点（デザイン）を積極的に取り入れ、時代に合わせて自らや組合を刷新し続けることで、ローカルプレイヤーの持続的成長を促し、地域の産業の面的な活性化に繋がっている。

【福島県商工会連合会・商工会について】

創業したい。新たな事業を始めたい。経営を成長させたい。福島県商工会連合会・県内 88 商工会は、創業者、革新する経営者を経営支援しています。

一般論にとらわれることなくあらゆる可能性を探りながら、事業意欲が高まる相談対応、多角的提案、持続的成長支援がサポートスタイルです。経営者に笑顔を。"ALL JAPAN"で活躍する専門家と一緒に、あなたのイノベーションをサポートします。

HP：<https://f.do-fukushima.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

福島県商工会連合会 指導部広域指導課 担当：渡邊、田中

〒960-8053 福島県福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 9F

Mail：fukuren@do-fukushima.or.jp

Tel：024-525-3411 Fax：024-525-3413（受付時間 平日 9:00～17:00）